

今井城学園通信

社会福祉法人 天使園
児童養護施設
今井城学園
青梅市今井 2-1207-8
発行日 2015年2月
第8号

園長あいさつ

小田川広明

明けましておめでとうございます。(少し遅くなりましたが)旧年中はいろいろお世話になり、誠にありがとうございます。本年もご支援、宜しくお願いします。

さて、昨年9月上旬に東京都社会福祉協議会児童部会及び日本児童養護実践学会主催でドイツにおける社会的養護に関する視察研修がありましたので、参加させていただきました。日本とドイツを比較すると、総人口は異なりますが出生率や人口ピラミッドはよく似ています。しかし、社会的養護の支援を受けている子どもたちに関しては、ドイツは日本の4倍になります。



今回の研修では、アセスメントを専門に行っている施設、母子の施設、日本のグループホームのようなものを、複数持っている施設の3カ所を訪問させていただきました。ドイツは連邦制なため、各地域間での連携や制度は若干異なりましたが、それぞれ特徴のある施設を見ることができました。

日本では、平成27年1月14日に平成27年度予算案が厚生労働省雇用均等・児童家庭局家庭福祉課から示されました。この中には、職員の配置基準の改正があります。平成25年4月には子ども(小学生以上):職員=6:1から5.5:1に改正され、今回は4:1に改正される見通しです。また、3歳以上の幼児についても4:1から3:1となります。虐待を受けた子どもなどが、家庭的な環境で育てられる様にとのケアの小規模化に向けた改正です。今井城学園ではケアの小規模化がほぼ完成し、職員配置も27年度に改正されることで、さらなるケアの質の向上を目指したいと思います。

学園紹介シリーズ

No.8

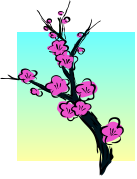
今回も、「今井城学園運営方針」の後半部分について書かせていただきます。今井城学園では、様々な役職や専門職が働いている事は前号で書きましたが、その人たちを繋いでいるのが情報だと考えています。過去、子どもたちの周りで何が起きていたのか?今現在、子どもたちの周りで何が起きていて子どもたちの状態がどのようになっているのかわからずに、適切なケアはできないと思います。そのために、情報の共有は非常に大切になってきます。

また、子どもたちへの不適切な関わりについても、周りの職員や他部署の職員が関わっていくことで防止できると思います。業務の透明性はこのような視点からも必要になってきます。

児童養護施設は、様々な環境で育ってきた子どもたちが生活しています。年齢も、2歳か18歳とばらばらです。その中で、生活を共にするにはどうしても約束事が必要になってきます。一般家庭でも、家庭それぞれの約束があります。また、世の中が変化すれば、価値観も変わり求められることも変化していきます。私が子どもの頃には、携帯電話はありませんでした。今では、小学生がスマートフォンを持っています。携帯電話を持つには、それに関する約束を決める必要が出てきます。過去を振り返り、現在及び先を見据えた約束事を考えられる、柔軟な思考を持たないと、様々な課題やニーズに対応できないと考えています。

特別寄稿 「一人一人の個性の花を咲かせてください」

青梅市立第三中学校 校長 井上雅子

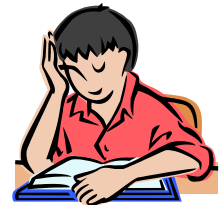


暖かい地方では梅の開花が聞こえています。梅も桜も長い寒い冬が終わるときに一齐に咲くので、私たち日本人にとって古代より本当に待ちこがれる花なのです。梅も桜も、寒い間、土の中の根に養分や水分をため、幹や枝に送り込み、花や葉をつけるのを待ち、いっせいに花を咲かせます。私たち人間も同じかもしれません。長い苦しい時を、なんとか乗り越えれば必ず春が来る、花が咲く時が来るのです。この春卒業する中学3年生は、今まさに花を咲かせようと頑張っています。これまでの学習や経験、豊かな人との関わりで蓄えた栄養を使い、それぞれの個性ある花を咲かせてほしいと願っています。

曹洞宗を開いた道元禅師の教えの中に「花、紅にして美なりといえども一人開くにあらず、春風来たりて始めて開くなり」という意味深い言葉があります。人間が人生の花を咲かせるのは、自らの努力と共にそれを支え、励ましてくれる多くの人の存在を忘れてはいけないという教えです。

中学生は、授業、部活動、係活動、運動会や合唱祭などの行事で、多くのことに頑張り学び成長しています。しかし学校生活の様々な場面に打ち込むことができるのは、常に皆さんのそばにいる多くの先生方や保護者の方たち、友達がいるからなのです。その方たちが皆さんに寄り添い励まし、時には叱り、成長させてくださっているおかげで皆さんの個性の花が咲くのです。そのことを常に忘れずに感謝の気持ちをもって前に進みましょう。

相田みつおさん詩です。「美しい花を見た 美しい花は美しい枝についている 美しい枝は美しい幹についている 美しい幹は美しい根っこが支えているに違いない」
強い根っこ作り、土台作りのために、しっかり毎日学習を積み重ね、豊かな人間関係を大事にして、それぞれの美しい個性の花を咲かせましょう。



職員リレーコラム (.) 職員自己紹介 その8

在勤6年目になる**細井豪太**と申します。現在所属しているのは9月に瑞穂町にできたばかりのグループホーム「やまぶき」の新米ホーム長を勤めさせて頂いています。建物自体は新築でとても居心地の良い環境で6人の児童、常勤は私を含め3人の職員が働いています。12月に定員の6名がやっと揃い、1月からやっと本格的に生活が始まったような感じですが子ども達にも新米っぷりはすでに気づかれています。他の職員と連携を取りながら「気づき」ができるグループホームを目指して頑張っています。隣には3年前にできたグループホーム「いぶき」があります。夏には一緒にBBQをしたり、一緒に互いのホーム



で遊ぶなど双子型ホームの特性をこれからもどんどん活かしていきたいと思えます。近くを通ることがあれば是非のぞきに来て下さい。

はじめまして。本園の2F女子ホールで働いている、**平山純会**と申します。現在2Fでは、男女7名ずつが生活をしています。小学生から高校生まだと年齢は幅広い中で、時々喧嘩もしながら楽しく元気に毎日過ごしています。

私は働いて今年で4年目になりましたが、毎日が勉強の日々です。子ども達から教わることも多く、沢山の刺激を貰っています。職員として、大人として、子ども達の良き理解者として、未熟ながら一生懸命子ども達と向き合っております。子ども達からは、沢山の『笑顔パワー』を貰い、私からは、大きな声でパワーをあげ、これ



からもみんながすすくと成長していく事を一番に願い、一緒に成長して行きたいと思っています。これからも今井城学園を宜しくお願い致します。

ほっと・ファミリー

ファミリー・ソーシャル・ワーカー 吉澤 恵子

連載8回目。現在、児童相談所の心理司により「子どもと大人の絆を深めて、より良い関係を築く為のプログラムとして『CARE』という心理教育プログラム」が広げられております。子どもと接する専門家をはじめ、親や全ての大人を対象としたプログラムです。子どもとの関係を築く際に大切なコミュニケーションについて、ロールプレイを用いながら体験的に学ぶ事ができるのです。□□□□□□□□□□

『CARE』は、2つの部分に分かれています。「前半」と「後半」から成り立っていて「前半」では、子どもと暖かい関係を築く為に、子どものリードについていく際に大切なスキルや関わり方について知る事ができます。「後半」では、子どもがいうことを聞ける様に、効果的で適切な指示の為にスキルや関わり方について知る事ができます。その中で、「減らしたいスキル→3つのK」と「使いたいスキル→3つのP」があります。3つのKとは、「質問」「命令」「禁止や否定的な言葉」を減らす。逆に3つのPとは、「くり返し」「行動を言葉にする」「具体的にほめる」をたくさん使いましょう・・・という事です。

私達日本人は、謙虚や謙遜を大切にする文化の中で養育をされて来ておりますので、どうしても表現が否定的なものになりがちです。良い所を褒める教育ではなく、悪い所に目を付けて、それを直そうとする教育のため、返って問題が改善する事はあまりなく、むしろ増えてしまう事がしばしばあります。それは、子どもから指導権を奪い、子どもの自尊心を下げてしまうからです。3つのPの「くり返し」は、子どもの適切な言葉を繰り返しましょう。「行動を言葉にする」は、子どもの適切な行動を言葉にしてみましょう。「具体的にほめる」は、子どもの適切な行動を具体的にほめましょう。という内容で、子どもの良い行動を増やします。大人も子どもも良い気分になり関係がより温かなものになります。この様なスキルを身に付け様と、我々施設職員も励んでおります。この様な研修を当学園でも行われますので、是非、参加してみてください！今回は、子どもとの関係改善の為にプログラムを紹介してみました。



こころの窓

心理士 長嶋 彩

前回は「聞く」と「聴く」の違いについて掲載させて頂きましたが、いかがでしたでしょうか。今回は前回の内容に関連し、「話の聴き方の態度」についてお話しさせて頂こうと思います。貴方は普段人の話を聞く際、自分がどのような態度をしているか意識したことはありますか？恐らくほとんどの方は、人の話を聴いている自分の姿を客観的に意識することは少ないと思います。今回は下記に7種類の聴く態度をご紹介します。もしお時間がありましたらどなたでも良いので、お相手を見つけて実験してみてください。その際はそのお相手に下記の態度をされてどのような気持ちがあったかの感想を頂くと、聴き手の態度の小さな違いによって感じ方が違うことがわかるはずです。

相手の話を聴く態度 7種類

- | | |
|----------------|-----------------------------|
| ①相手の片方の肩をじっと見る | ⑤相手の鼻の辺りを見る |
| ②相手の両肩を交互に見る | ⑥相手の鼻の辺りを見ながら顎を上げ、上半身を横にひねる |
| ③相手の片目をじっと見る | ⑦ " 顎を下げる。 |
| ④相手の片耳を交互に見る | |

相手にとって気持ちの良い態度がどれか、お分かりになりましたでしょうか。例えば⑥のように少しでも顎をあげると、どこか上から視線で話を聴かれているような感覚を覚えた方はいらっしゃいましたか？このように、聴き手の小さな動きで話し手に大きな影響を与えることがあるのです。人間関係は相互関係で成り立っています。良好な人間関係を構築・持続させるために、自分が相手に対してどのような影響を与えているのか、時々考えてみるのはいかがでしょうか。

レッツ・クッキング

栄養士 原口康子

ホットプレートを囲んだ食事は自然と食卓が盛り上がりますよね。そこで今回はホットプレートで“熱々焼きうどん”を提案したいと思います。焼きうどんを購入するとソース(醤油・ソース味)がついていて簡単に味付けが出来るようになっていますが、焼きうどんの具材となると、ご家庭の特徴が出てくるのではないのでしょうか?当園では野菜たっぷり、お肉少なめ、旨み凝縮焼きうどんが定番です。例えば、健康維持に役立つとされているキャベジンと呼ばれるビタミンUを含むキャベツをたっぷり入れ、(胃・十二指腸潰瘍予防に…)旨み成分たっぷりの干し椎茸を入れます。干し椎茸にはエリタデニンが含まれており、血中のコレステロール量を低下させる作用があるため動脈硬化の予防が期待されています。また、カルシウムを含む食品と一緒に摂ることで骨粗しょう症予防効果も期待できます。そして最後の仕上げに鰹節。旨み成分であるイノシン酸が多く含まれ、深い味わいを醸し出してくれます。

【焼きうどん】

分量 4人分

茹でうどん 4玉 油 適量
豚肉 80g 塩 小さじ1/2強
キャベツ 1/3玉 こしょう 適量
玉葱 1/2個 醤油 大さじ1/2
人参 1/3本 材料A 大さじ1+2/3
干し椎茸 4個 ごま油 大さじ1
鰹節 小袋1P

作り方

①キャベツザク切り、玉葱・人参
水で戻した干し椎茸千切り。
②豚肉0.8cm幅にカット。
③ホットプレートに油をひき、豚肉
を炒め、色が変わってきたら人参
玉葱・キャベツ・干し椎茸の順に
炒める。

④火が通ったら調味料を入れ、野菜
に味が付いたところでうどんを入
れる。うどんに火が通ったら鰹節
を入れて出来上がり。



子どもに付き合う

学習指導員 藤野哲夫

子どもと学習するとき、私が心がけているのは「子どもに付き合う」ことです。付き合う(=大切にする)のは、子どもの感情と学習スタイルです。ここでは、感情を大事にすることについて書きます。

感情は、人の中に自然に湧き起こってきます。ですから、その感情を無理やり消し去ったり、無理やり他の感情に置き換えたりすることはできません。嫌いな人を無理に好きになったり、好きな人を無理に嫌いになることができないのは、そのいい例です。しかし、人は自分の感情を人に理解されることによって、行動を変えることができます

真夏のある夜、子どもが私の顔を見るなり、「今日はやる気がありませーん」と言ってきました。私は「いいよ、かまわないよ」と言って、この子にとって大変であったであろう部活動の練習について話を聞きました。10分ほど経ったころ、この子は「ねえ、なんかやろうよ」と学習を催促してきました。やる気がなかった子が、自ら学習という行動を起こそうとしたのです。この結果は私が意図したことではありません。

たとえマイナスの価値を持つ感情であっても、その感情を他の人から理解されることで、人はマイナスの感情を持つ自分自身を認めることができ、「私は・・・だけれども、・・・しよう」と行動を変える可能性が生まれます。人の感情を大切にすることは、深い意味を持っているといえます。

編集後記 おかげさまで「今井城学園通信」第8号を発行することができました。この通信を通じて、今井城学園を地域の皆様に広く知っていただき、職員の持つ専門知識が皆さまの生活に少しでもお役に立てればと願っています。記事の内容に関して、ご質問、ご要望等がございましたら、下記の連絡先まで遠慮なくご連絡ください。(編集委員)

今井城学園 電話 0428-31-2277 e-メール info@imaijyo.or.jp

ホームページ <http://www.imaijyo.jp>